

議題 9

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	経済産業省（資源エネルギー庁）
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局課室	産業労働部 産業政策課
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	燃料油価格激変緩和対策事業の継続について		
提案市	飯山市		
提案要旨	<p>原油価格高騰対策として実施されている燃料油の卸売価格抑制のための激変緩和措置は令和5年9月末で終了予定とされているが、補助金の全面的な終了は、市民生活や経済活動への負担が大きいため、10月以降においても補助金等による対策の継続を要望する。</p>		
提案理由	<p>物価変動を加味した5月の実質賃金は14カ月連続マイナスとなる中、燃料価格の高騰は地域経済や市民生活にとって大きな負担となっている。足元のガソリン価格は高止まりしている状況が続いており、補助金制度の終了によりさらなる経済的負担の増大は避けられず、地域経済の回復にも悪影響を及ぼすことから、補助制度の継続をお願いしたい。</p>		
現況及び課題等	<p>地方では、生活の足として、また経済活動の基盤としてガソリン車やディーゼル車の利用は不可欠であるが、長野県の燃料価格は全国的にも高い傾向が続いており、負担が重い。</p> <p>県内のレギュラーガソリン1リットル当たりの平均小売価格は都道府県別で8週連続で全国最高値（7/10時点）となっており、隣接8県と比較しても7～13円20銭高い状況である。</p>		
関係法令			